

北 陸 支 部 報

2015/7/15
第 5 号



目 次

平成27年度北陸支部業務報告会	2
公共測量品質管理優秀賞2社を表彰	4
平成27年度北陸支部空間情報技術事例発表会開催	5
平成27年度北陸支部事業計画	10
平成26年度講習会開催報告	11
行事等の報告	12
着任のご挨拶(北陸地方測量部長 渡辺信之)	13
会員の増減状況	14



公益社団法人

日本測量協会

北陸支部

平成27年度 北陸支部業務報告会

北陸支部では、6月30日(火)に「ホテルグランテラス富山」において、平成27年度北陸支部業務報告会を35名の出席で行いました。

先ず鹿田支部長から村井前会長の数々の実績のご紹介と矢口新会長への期待、北陸支部として積極的な活動を進めていきたい旨の挨拶があり、引き続いて日本測量協会瀬戸島専務理事から挨拶と日本測量協会の役員選定報告と平成26年度事業報告要旨及び平成27年度事業計画要旨の報告がありました。この後、事務局から平成26年度の支部事業報告、平成27年度の支部事業計画及び収支状況、予算等について説明と報告を行いました。北陸支部の役員については、今年が2年目となるため、役員の交替はありません。



平成27年度 北陸支部役員

支 部 長	鹿 田 正 昭	金沢工業大学	教 授
副 支 部 長	佐 渡 正	(一社)富山県測量設計業協会 館下コンサルタンツ(株)	会 長 代表取締役社長
〃	新 家 久 司	(一社)石川県測量設計業協会 (株)国土開発センター	会 長 代表取締役社長
幹 事 長	若 林 喜 久 男	(一社)福井県測量設計業協会 (株)サンワコン	会 長 代表取締役社長
幹 事	古 川 征 夫	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)アルゴス	会 長 代表取締役
〃	山 岸 陽 一	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)山岸測量事務所	副会長 代表取締役
〃	桑 原 清 一	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)桑原測量社	副会長 代表取締役社長
〃	吉 澤 隆	(一社)新潟県測量設計業協会 (株)長 測	副会長 代表取締役社長
〃	鷺 北 慎 一	(一社)富山県測量設計業協会 北建コンサル(株)	副会長 代表取締役社長
〃	栄 知 之	(一社)富山県測量設計業協会 北陸コンサルタント(株)	副会長 代表取締役
〃	鳥 越 光 雄	(一社)石川県測量設計業協会 (株)鳥 越	副会長 代表取締役
〃	磯 野 秀 和	(一社)石川県測量設計業協会 (株)北日本ジオグラフィ	副会長 代表取締役社長
〃	黒 木 康 生	(一社)石川県測量設計業協会 (株)日本海コンサルタント	専務理事 代表取締役社長
〃	高 岡 昌 和	(一社)福井県測量設計業協会 丸一調査設計(株)	副会長 代表取締役
〃	中 西 誠 一 郎	(一社)福井県測量設計業協会 (株)帝国コンサルタント	専務理事 代表取締役社長

支部長挨拶(業務報告会 2015)

鹿田正昭

本日は公益社団法人日本測量協会北陸支部平成27年度業務報告会にご多忙のところご出席をいただきありがとうございました。また、協会本部からは瀬戸島政博専務理事および住田英二理事にご出席をいただきました。ありがとうございます。

ご案内のように、当協会は平成25年4月1日をもって公益社団法人として新しくスタートいたしました。

公益社団法人への移行以降、本日まで支部役員の皆様方にはいろいろとご支援およびご協力をいただいていますことに深く感謝申し上げます。

また、本年度は8年にわたって会長をお勤めいただき、空間情報総括監理技術者資格の確立、会員数の増加、測量・地理空間情報イノベーション大会の創設など枚挙にいとまがない、数々の実績を挙げられました村井俊治会長が退任され、新しく矢口彰氏が会長に就任されました。新しい会長の方針については瀬戸島専務からもご紹介があるかと思いますが、さらなる協会の発展を期待し、北陸支部としての積極的な活動を進めたいと考えているところであります。

さて、日本測量協会は昭和26年(1951)に設立され、社団法人および公益法人として65年にわたり「測量技術の普及発達と測量技術者の社会的地位向上」に貢献して参りました。

平成27年度事業計画を要約しますと、第一に、測量技術者の会員団体として、測量技術および地理空間情報に関する諸問題の調査研究を積極的に進め、会員サービスの向上に努めること。

第二に、測量専門技術者の教育研究の一層の充実を図り、空間情報総括監理技術者資格制度やサーベイアカデミー等の資格制度および講習会を積極的に推進し、地理空間情報の普及発展と測量専門技術者の社会的地位向上に努めること。

第三に、測量機器の検定、測量成果の品質確保と測量・地理空間情報コンサルタント業務に関する調査研究を推進すること。

が述べられています。

以上のような観点から、平成26年度から北陸支部会員の若手技術者が携わった業務内容を発表できる機会である「北陸支部 空間情報技術事例発表会」を開催しました。昨年度の第1回発表会は新潟県内の企業から7件の発表がありました。本年は富山県の企業を中心に6件のご発表をいただくことになっています。

最後に、本日の事業報告会の報告事項につきましては、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。最後になりましたが、ご出席の皆様方のご健勝とご活躍を祈念してご挨拶とします。

本日はご出席ありがとうございました。

公共測量品質管理優秀賞 2 社を表彰

日本測量協会は、平成26年度に実施した公共測量成果(基準点測量、地図作成)の検定において、品質(品質管理)が特に優れていたと認められる作業機関(測量会社)29社(優秀賞20社、奨励賞9社)を6月25日発表しました。

「品質管理優秀賞」の表彰制度は、平成17年4月「公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)」の施行を機に、測量成果の品質確保および測量会社の技術力向上につながることを期待し、当協会が創設したもので、今年が11回目となります。

測量成果の検定については、国や地方公共団体等が発注する公共測量は、「公共測量作業規程の準則」の中で「高精度を要する測量成果又は利用度の高い測量成果で、計画機関が指定したものについては、検定に関する技術を有

する第三者機関による検定を受けなければならない。」と規定されています。これにより、公共測量として実施される大部分の測量作業の測量成果が検定の対象となります。

今年、北陸地区では、基準点測量部門で株式会社新日本コンサルタント(富山市)、地図部門で日本海航測株式会社(金沢市)が初めて優秀賞を受賞されました。

また、この表彰は、今年から業務報告会に併せて行うことになったため、6月30日の北陸支部業務報告会に引き続いて授賞式を行い、瀬戸島専務理事から両社に記念の楯が手渡されました。なお、奨励賞は当支部では該当がありませんでした。



左から森センター長、瀬戸島専務理事、黒木社長、市森社長、
鹿田支部長、住田理事



日本海航測株式会社 黒木社長



株式会社新日本コンサルタント 市森社長

平成27年度 北陸支部空間情報技術事例発表会開催

今年で2回目となる、平成27年度公益社団法人日本測量協会北陸支部空間情報技術事例発表会は、富山市のホテルグランテラス富山において、業務報告会に引き続いて出席者55名の中で行われました。

冒頭、鹿田支部長の挨拶の中で、最優秀賞及び優秀賞を受賞された方には、本部が主催する空間情報技術事例報告集への投稿をオブリケーション(義務)としたい、と話され、その後6名の発表者から、自身が体験した測量作業等について発表されました。それぞれ発表時間15分、質疑応答5分という制約の中で、発表のまとめ方や質問対策等大変苦労されたことと思います。中には、社内でのリハーサルを行ったという熱心な会社もあったと聞きました。審査員や参加者から想定されていないと思われる質問にも、多少の戸惑いは見られましたが、自分の体験ということもあり、きちんと答えていた感じがしました。

全ての発表が終了した後、審査員長の鹿田支部長他5名の審査員は別室で審査に入り、その他は懇談会場へ移動して、審査結果が出るまでの間、和やかに歓談されていました。

今回の審査は、①発表の着眼性、②まとまり具合、③発表資料の分かり易さ、④質疑応答に対する的確性、⑤時間の適正・話し方・態度の5項目による評価基準を設けて行っております。

審査の終了後、審査員も懇談会に加わり、暫くの後、国土地理院北陸地方測量部長渡辺信之様から来賓の挨拶をいただき、次に、審査員長の鹿田支部長から成績発表が行われ、最優秀発表賞に株式会社新日本コンサルタント 藤井 淳さん、優秀発表賞に株式会社上智 飯澤光央さんが選ばれ、両名に賞状と記念品が贈呈されました。続いて審査員の富山大学文学部准教授大西宏治先生から発表者一人ひとりの講評をいただきました。

最後は、住田英二新理事の中締めで、この日予定されていた全ての行事を盛況裡に終了しました。

来年は石川県で開催することにしておりますので、石川県でもたくさんの応募があることを期待しております。

空間情報技術事例発表会プログラム

[15:05～15:10]

◎挨拶

北陸支部長

鹿田正昭

◎発表

[15:15～15:35]

①手取川基準点測量における精度確保に関わる取り組みについて

株式会社新日本コンサルタント

蟹瀬明弘

[15:35～15:55]

②歴史遺産とレーザ計測

株式会社上智

五十嵐 司

[15:55～16:15]

③ネットワーク型RTK法による道路基準点測量の実施

北陸コンサルタント株式会社

武田智弘

∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞《休憩》∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞∞

[16:25～16:45]

④ 仏生寺川環境調査でみられる現地状況と生物多様性維持への取り組み

株式会社北陸コンサルタント 水島雄太

[16:45～17:05]

⑤ 測量現場から見たネットワーク型RTK法の利活用について

株式会社上智 飯澤光央

[17:05～17:25]

⑥ ハザードマップと、地理空間情報システムを活用した災害情報管理について

株式会社新日本コンサルタント 藤井 淳

◎審査員

○審査員長 鹿田正昭(北陸支部長・金沢工業大学環境・建築学部教授)

○審査員 渡辺信之(国土地理院北陸地方測量部長)

鈴木忠彦(北陸地方整備局富山河川国道事務所工事品質管理官)

村岡清孝(富山県土木部建設技術企画課長)

大西宏治(富山大学人文学部准教授)

瀬戸島政博(日本測量協会専務理事)

支部長挨拶(空間情報技術事例発表会 2015)

鹿田正昭

本日は日本測量協会北陸支部平成27年度空間情報技術事例発表会にご多忙のところご出席をいただきありがとうございます。

この空間情報技術事例発表会は、本協会が昨年度公益社団法人に移行し、支部総会が業務報告会に変更になったことを機に、支部活動の活発化および若い技術者の方々の発表の機会と技術の研鑽、本部が主催する空間情報技術事例報告集への投稿を促すことを目的として昨年度から開始いたしました。

日本測量協会10支部の中で、初めての試みと思っております。発表会の開催にあたっては、支部役員、事務局および富山県測量設計業協会の方々には大変ご尽力をいただきました。高いところからではありますが、衷心より感謝申し上げます。

本日はこの趣旨に賛同して富山県内の6名の会員からご発表をいただくことになりました。発表者の方々にはそのご努力に深く敬意を表します。

また、国土地理院北陸地方測量部長の渡辺 信之様、北陸地方整備局富山河川国道事務所工事品質管理官の鈴木 忠彦様、富山県土木部建設技術企画課長の村岡 清孝様、富山大学人文学部准教授の大西 宏治様、及び日本測量協会の瀬戸島政博専務理事には、ご多忙のところ審査委員としてご参加いただきました。誠にありがとうございます。公平な審査をお願いしたいと存じます。

審査結果につきましては、発表会終了後の懇談会の席上で、最優秀賞 1 件および優秀賞 1 件を発表する予定です。

なお、最優秀賞および優秀賞に選ばれた方には、本部が主催する空間情報技術事例報告集への投稿をオブリゲーション（義務）としたいと思います。

昨年度の入賞者 2 名もすでに投稿されたと聞いています。

また、今回の発表会より本部の空間情報技術事例報告集に投稿できるよう、レジメを提出していただきました。選に漏れた方々も自己研鑽のために積極的に投稿していただくことをお願いし、空間情報技術事例発表会開会のご挨拶とさせていただきます。それでは活発な質疑応答をお願いいたします。

本日はご出席ありがとうございました。

技術事例発表会・懇談会写真集



挨拶する鹿田支部長



会場の様子



蟹瀬さん



五十嵐さん



武田さん



水島さん



飯澤さん



藤井さん



質問する参加者 ↓



質問する参加者 ↑ 質問する審査員 ↓





審査発表する鹿田審査員長



来賓挨拶(渡辺北陸地方測量部長)



最優秀発表賞の藤井さん



懇談会場



懇談会場



審査員講評(大西先生)



優秀発表賞受賞の飯澤さんの代理で受ける五十嵐さん



中締め(住田理事)

平成27年度 北陸支部事業計画

1. 行事等実施計画

行 事 名 等	内 容	時 期	場 所
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定(長岡会場)	4 月	長岡市
北陸支部役員会	年 2 回の定例会議	6 月・12 月	富山市
公共測量品質管理優秀賞表彰	測量成果の品質確保及び測量会社の技術力向上	6 月	富山市
北陸支部業務報告会	会員に対する北陸支部の業務を説明する年 1 回の定例報告会	6 月	富山市
(公社)日本測量協会北陸支部 空間情報技術事例発表会	空間情報技術者の育成と空間情報技術の一層の普及及び情報の共有化を図る	6 月	富山市
北陸地区測量機器集中検定	北陸地区における測量機器の集中検定(富山会場)	3 月	富山市

2. 支部主催講習会計画

講 習 会 名	開催予定	会 場
測量士答案練習セミナー(Web)	4月 7日～10日	富山市(測量会館)
測量・地図の基礎講座 測量数学・誤差学の基礎(Web)	4月13日	富山市(測量会館)
GNSSによる基準点測量	5月19日	三条市(燕三条地場産業振興センター)
「簡易型技術提案書」対策講座	6月 4日～ 5日	上越市(市民プラザ)
TSによる 3, 4 級基準点測量及び水準測量	6月16日	富山市(市町村会館)
路線測量・用地測量	7月 7日	福井市(地域交流プラザ)
公共測量成果の取りまとめ	7月23日	新潟市(新潟テルサ)
公共測量技術講習会 ネットワーク型RTK法による基準点測量	8月 6日	金沢市(石川県地場産業センター)
公共測量技術講習会 GNSS水準測量	8月 7日	金沢市(石川県地場産業センター)
デジタルカメラを使った写真測量(応用・野外編)	9月 1日～ 2日	新潟市(新潟県民会館)
ネットワーク型RTK法による公共測量(実習有)	9月15日	長岡市(ハイブ長岡)

地理空間情報技術セミナー＜会員無料＞	9月16日	長岡市（ハイブ長岡）
測量士答案練習セミナー(Web)	3月 7日～11日	富山市（測量会館）
測量士補答案練習セミナー(Web)	3月22日～25日	富山市（測量会館）

参考：本部主催

講 習 会 名	開催予定日	会 場
基準点測量B課程(基準点測量コース)	4月17日～23日	金沢市(石川県地場産業振興センター)
用地測量設計(Ⅰコース)Web	5月25日～29日	富山市(測量会館)
用地測量設計(Ⅱコース)Web	7月13日～17日	富山市(測量会館)

3. 会員サービス

- ① 基準点測量成果謄抄本交付申請代行事務
- ② 販売図書の代金後払い制度の適用
- ③ 正会員に対する測量CPD登録代行事務(無料)
- ④ 北陸支部報のウェブサイト刊行 年2回(7月及び1月)
- ⑤ メールマガジン「北陸支部通信」の配信 原則月1回
- ⑥ 当協会のウェブサイト「支部からのお知らせ」を活用し、支部の情報提供を図る

平成26年度 講習会開催報告(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

平成26年度の講習会は、ほぼ当初見込みの受講者数となりました。新潟県内で開催する講習会が比較的集まりやすい傾向が平成 26 年度も続いている。

【支部主催講習会】

開催日	講 習 会 名	講 師	開 催 場 所	受講者
4 月10日	測量・地図の基礎講座 測量数学・誤差学の基礎(web)	柴田義冬	富山市(測量会館)	3名
4月12日 ～15日	測量士答案練習セミナー(Web)	柴田義冬、高橋保博、植竹政夫、山本国雄、福島和好	富山市(測量会館)	7名
5月15日	GNSSによる基準点測量	森 康祐	福井市(地域交流プラザ)	17名
5月21日	路線測量(Web)	福島和好	富山市(測量会館)	11名
5月22日	用地測量(Web)			10名
5月29日	「簡易型技術提案書」ブラッシュアップ講座(中級編)	瀬戸島政博 住田英二	新潟市(新潟県民会館)	16名

6月 3日	TSによる3,4級基準点 測量及び水準測量	森 康祐	上越市(上越市民プラザ)	32名
6月 5日	公共測量成果の取りま とめ	森 康祐	三条市(燕三条地場産業 振興センター)	30名
6月18日	ネットワーク型RTK法 による公共測量(実習 有)	宮 寄 久	新潟市(新潟テルサ)	46名
7月 1日	電子成果の作り方	松本尚之	長岡市(ハイブ長岡)	12名
8月 1日 ～2日	デジタルカメラを使った しゃしんそくりようの応用 (中級編)	村井俊治 大谷仁志	野々市市(金沢工業大学)	13名
9月 9日	地理空間情報技術セミ ナー	瀬戸島政博 高橋保博、 森 康祐	富山市(ボルファートとやま)	27名
10月 7日 ～8日	測量・地図の中級講座 GNSSによる基準点 測量	宮 寄 久	新潟市(新潟県民会館)	12名
10月 9日 ～10日	測量・地図の中級講座 TSによる基準点測量	森 康祐		10名
3月10日 ～13日	測量士答案練習セミナ ー(Web)	柴田義冬、高橋保 博、吉成富夫、大 山容一、山本国 雄、福島和好	富山市(測量会館)	7名
計				253名

【本部主催】

開催日	講習会名	講師	開催場所	受講者
4月21日 ～25日	河川測量設計(I)web	千田、東 田、高木	富山市(測量会館)	3名
6月23日 ～27日	防災調査(I)web	——	富山市(測量会館)	中止
7月 7日 ～11日	基準点測量B課程(水 準測量コース)	高橋保博	富山市(いこいの村磯波 風)	15名
9月 1日 ～5日	河川測量設計(II)web	白杵、末吉、 清水	富山市(測量会館)	3名
9月30日 ～10月3日	防災調査(II)web	——	富山市(測量会館)	中止

行事等の報告

○支部役員会を開催

6月8日(火)富山市にある「富山県民会館」において、鹿田支部長はじめ14名の役員に出席いただき、北陸支部役員会を開催しました。

この役員会は、6月30日に予定されている「北陸支部業務報告会」、「空間情報技術事例発表会」及び「懇談会」について、それぞれの内容を役員に説明し、意見を伺うものであります。

冒頭、鹿田支部長にご挨拶をいただいた後、事務局から北陸支部業務報告会の説明内容及び空間情報技術事例発表会と懇談会の流れについて、説明を行いました。

○「測量・地理空間情報イノベーション大会」をライブ中継

日本測量協会が主催する「測量・地理空間情報イノベーション大会」について北陸支部では、6月23日(火)に東京大学弥生講堂で行われた講演の模様をライブ中継しました。事前に聴講者を募りましたが僅か3名と少ない状況でした。それでも、北陸新幹線の開通により東京が近くなったとは言え、わざわざ東京まで出掛けるにはちょっとという希望者にお応えするために行いました。あまりこのような話を聞く機会が少ない地方においては、大変有意義なことであると感じました。

次回はもちろんのこと、公開講座やイブニングセミナーなどでも希望者がいればできる限り実施していきたいと考えておりますので、希望者は遠慮なくお申し込みください。

○「とやま地図作品研究会」総会を開催

第6回とやま地図作品研究会総会が、5月21日(木)に測量会館で開催されました。今年度は昨年の応募数の減少を踏まえて、活動を早めることとし、6月3日の県小中学校校長へ案内を昨年に引き続き配布し、校長先生に対する認識を深めていただくことによって、大幅な応募数の増加に繋がるよう取り組みを行っています。

大まかなスケジュールは、9月中に作品を募集し、10月に一次審査、本審査を行って入賞作品を決定します。11月21日～23日にファボーレで入賞作品の展示会を開催し、表彰式は展示会の初日(21日)に同会場で行うことにしています。

着任のご挨拶

着任のご挨拶

北陸地方測量部長 渡辺 信之



北陸地方測量部長で参りました渡辺でございます。

(公社)日本測量協会北陸支部ならびに会員の皆様方には、平素より国土地理院の測量業務や測量行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国土地理院は、昨年の4月、基本測量に関する長期計画を新たに策定しました。この長期計画は、今後10年間に国土地理院が行うこととされている測量に関する計画です。計画の基本方針は、国土環境が良好に保たれる社会、安全で安心できる社会、近年関心が高まっている行政の透明化や効率化・高度化等へのニーズの観点から、「地理空間情報の整備力・活用力の向上の全国レベルでの推進」、「新産業の創生や国民生活の利便性向上等のための行政機関などが保有する地理空間情報の流通・活用の促進」等を重点戦略と位置づけ、地理空間情報の活用に重点を置いた施策を実施することとしています。

これらの戦略を推進していくには国土地理院単独では不可能ですので、国、地方公

共団体、民間、学界等と積極的に連携することで重要です。そして、その取組を支えるのは人材であることから、セミナーや講演会などを通じて人材育成・知識の普及の取組等も実施し、地理空間情報の整備・提供・活用を促進することとしています。

これに伴い北陸地方測量部としまして、測量法及び地理空間情報活用推進基本法を軸に地理空間情報の活用促進に関する北陸地方連絡会議を開催するなどして、業界、学界、国・地方公共団体と連携しながら測量行政機関としての役割を果たして参りたいと考えております。

会員の皆様方には、国土地理院が策定いたしました基本測量の長期計画の主旨をご理解いただき、様々な機会を捉えて皆様方と今後とも情報交換・情報共有を行って参りたいと思っておりますので、引き続き、公共測量に関する講習会、測量の日関連行事や「とやまみんなの地図作品展」などにおいて、お力をお借りすることになるかと思っておりますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、(公社)日本測量協会北陸支部の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成26年度 会員の増減状況

会員種別	H26.4.1 現在	H27.3.31 現在	増減	新潟県	富山県	石川県	福井県
正 会 員	487	511	+24	245 (+8)	111 (+7)	92 (+7)	63 (+2)
準 会 員	1	0	-1	0 (±0)	0 (±0)	0 (-1)	0 (±0)
特別会員	178	178	±0	80 (±0)	43 (±0)	35 (±0)	20 (±0)
計	666	689	+23	325 (+8)	154 (+7)	127 (+6)	83 (+2)

**測量CPD及び技術者継続教育証明制度(SUCCESS)の
登録、更新を行いましょう。**



暑中お見舞い
申し上げます

平成 27 年 盛夏



北陸支部職員一同より



編集・発行 **公益社団法人 日本測量協会 北陸支部**
〒939-8094 富山市大泉本町 1-12-14 (測量会館内)
○ 事務局 ・TEL 076(422)3305 ・FAX 076(422)3403
E-mail hokuriku@jsurvey.jp
○ 技術センター ・TEL 076(421)5445 ・FAX 076(422)3403
E-mail hokuriku@geo.or.jp

- 15 -